

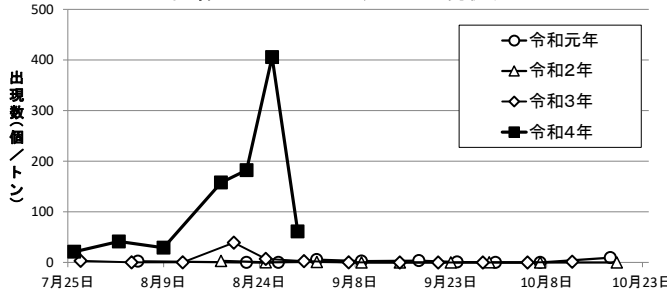
◎サロマ湖付着生物ラーバ出現状況

サロマ湖4地点で付着生物のラーバ調査を行った結果、イガイ(シュウリガイ)ラーバは150~170 μ mを中心に平均で554個/トン出現していました。付着サイズのラーバは61個/トン出現しており、前回よりも大幅に減少しました。

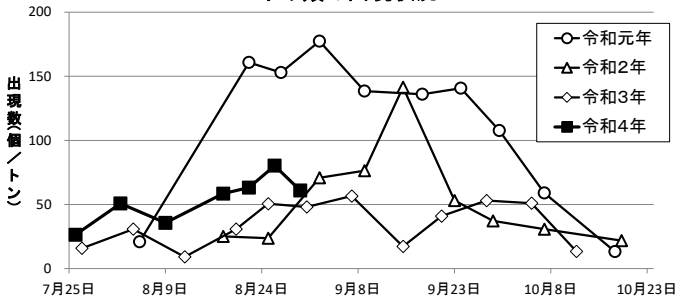
ホヤ類(エボヤ、ユウレイボヤ、ザラボヤ)のラーバは61個/トン出現しており、前回よりもやや減少しました。

次回は9月2日(金)に実施予定です。

付着サイズのイガイラーバ出現状況



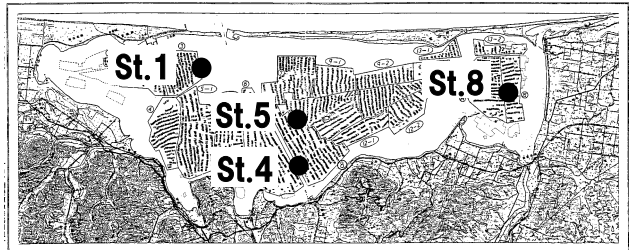
ホヤ類の出現状況



イガイラーバの出現状況

	St. 1	St. 4	St. 5	St. 8	平均
140 ~ 150	92.8	22.0	64.9	22.0	50.4
150 ~ 160	168.0	52.2	79.3	65.9	91.4
160 ~ 170	39.8	52.2	144.2	87.9	81.0
170 ~ 180	26.5	8.2	28.8	44.0	26.9
180 ~ 190	35.4	5.5	100.9	44.0	46.4
190 ~ 200	22.1	13.7	36.0	22.0	23.5
200 ~ 210	35.4	11.0	57.7	44.0	37.0
210 ~ 220	0.0	30.2	57.7	22.0	27.5
220 ~ 230	4.4	30.2	79.3	33.0	36.7
230 ~ 240	4.4	22.0	79.3	11.0	29.2
240 ~ 250	4.4	5.5	36.0	22.0	17.0
250 ~ 260	13.3	5.5	50.5	33.0	25.5
260 ~ 270	0.0	0.0	28.8	54.9	20.9
270 ~ 280	4.4	0.0	28.8	22.0	13.8
280 ~ 290	0.0	5.5	21.6	0.0	6.8
290 ~ 300	0.0	2.7	43.3	33.0	19.7
合計	450.9	266.5	937.1	560.4	553.7
200 μ m以上	66.3	112.6	483.0	274.7	234.2
	14.7%	42.3%	51.5%	49.0%	42.3%
260 μ m以上	4.4	8.2	122.5	109.9	61.3
	1.0%	3.1%	13.1%	19.6%	11.1%
ホヤ類	18.8	114.1	82.0	28.9	60.9

付着物ラーバ関連調査地点図

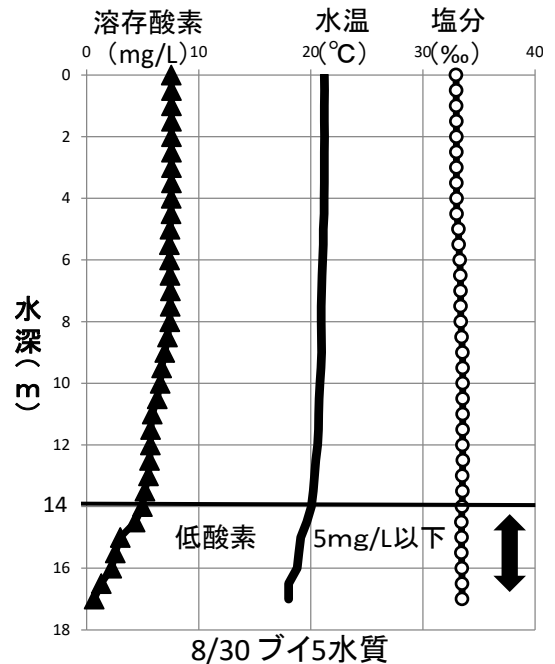


◎サロマ湖水質状況

8月30日に湖内中央部ブイ5の水温(°C)、溶存酸素(mg/L)、塩分(‰)を測定しました。

その結果、水温は全層で22°Cを下回っていました。溶存酸素は底から水深14mまでで5mg/Lを下回っていました。

塩分は全層で33‰以上ありました。



8/30 ブイ5水質